

” 2期目の取り組み

市長2期目就任から現在まで、どんなことに取り組んだのか

どうなってる？

取り組みの一部をご紹介します！



はっとり とも のり
八千代市長 服部 友則

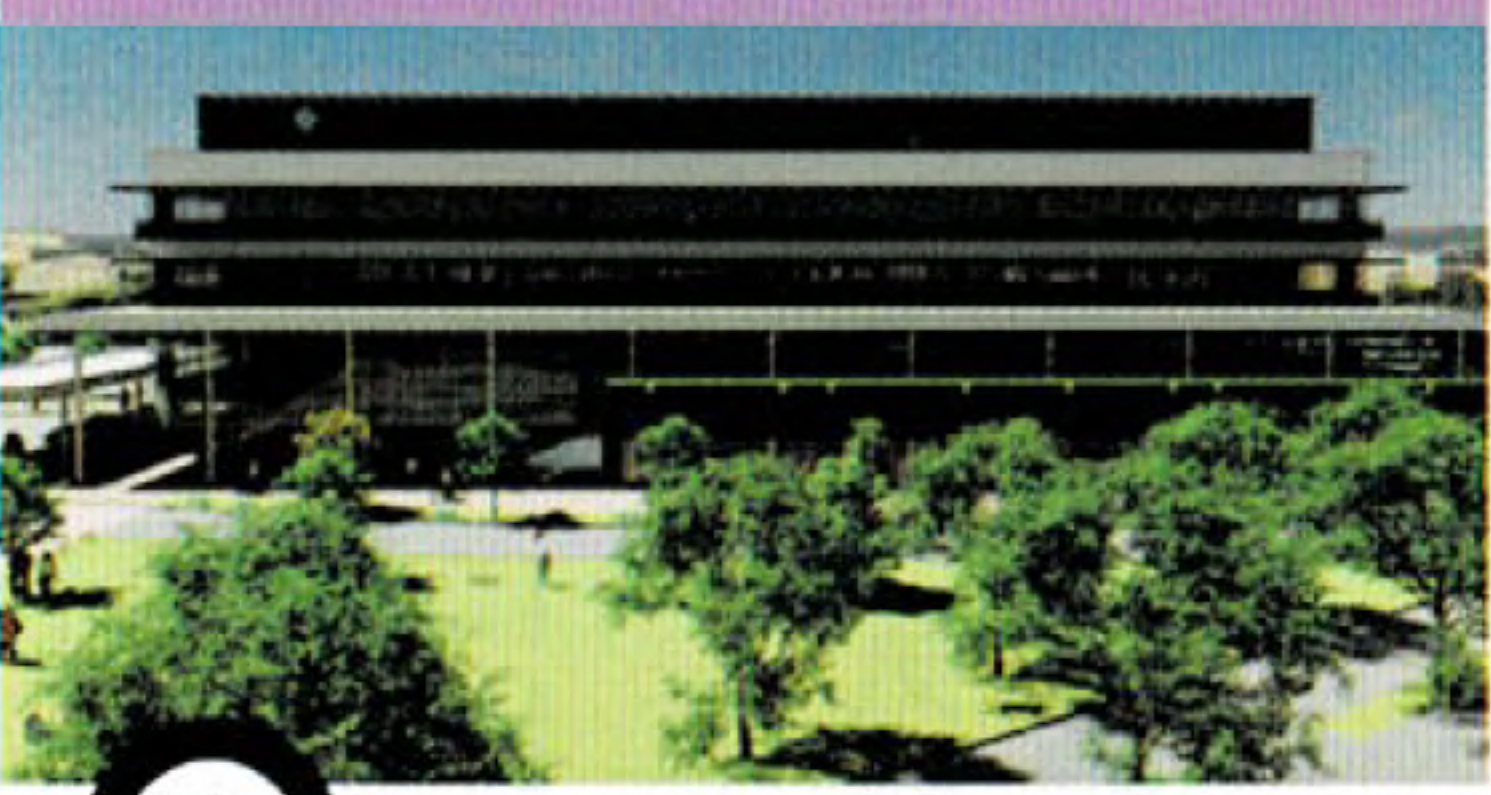
profile



2017年5月より八千代市長に就任。八千代市議6期、千葉県議3期を経て市長に初当選し、現在2期目。子育て支援や高齢者福祉、インフラ・環境対策など基本的な施策を安定的に行うべく日々を邁進中！

1 安全安心まちづくり

2025年度に着工予定 庁舎整備事業



2 安全安心まちづくり

老朽化でリニューアル ゆらゆら橋の整備工事

八千代市のふるさとシンボル橋の老朽化対応として、2025年1月中の完成を目標に整備しています。



3 防災機能の強化

道の駅やちよ 千葉県で唯一の「防災道の駅」へ

2021年6月に国土交通省から選定され、国と連携しながら防災機能を強化中です。老朽化する八千代ふるさとステーションも改修し、平常時も賑わう新スポットとして2026年リニューアルオープンを予定しています。



4 防災機能の強化

八千代1号幹線の 溢水対策工事が完了

大和田南小の校庭地下に巨大調整池&花見川への排水工事が2023年3月完了。大和田地区の浸水被害を防ぎます。



5 防災機能の強化

災害に強く安全な水を 市内浄水場の統廃合

どんな時にも水が届くまちを目指し、7つの浄給水場を統廃合中。村上給水場は2023年12月に改良工事が完了！



11 跡地の利活用

市民プール跡地を整備 3on3エリアへ

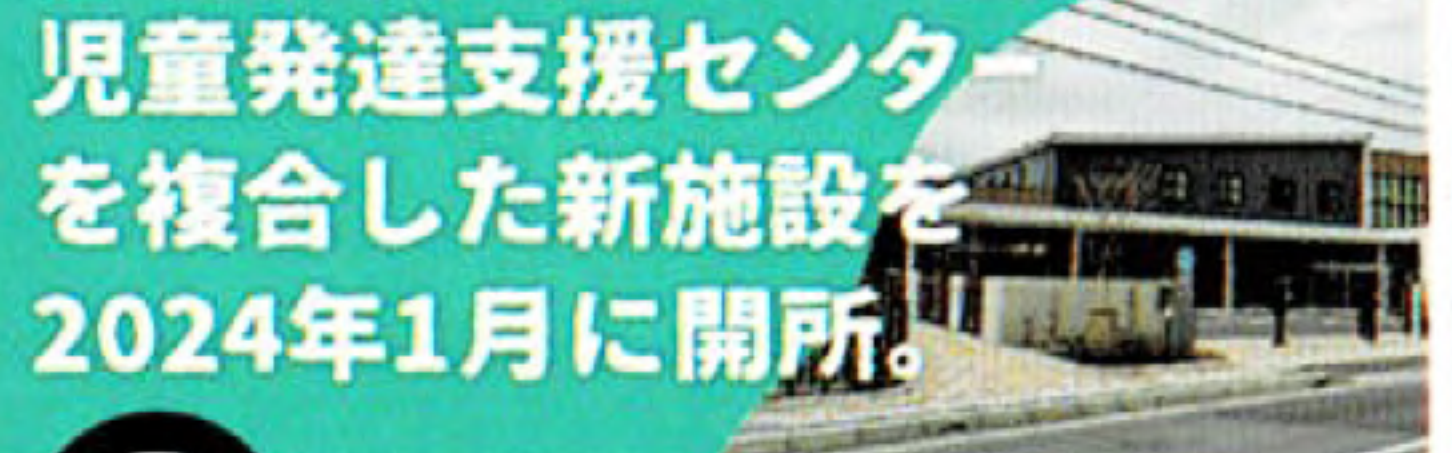
地盤の問題で跡地の用途が長らく未定だった旧市民プールを多目的広場として整備し、2024年10月から利用開始しました。広場の一部には市内初の3on3用バスケットボールコートを設置したほか、イベント時の臨時駐車場としても活用！



10 跡地の利活用

子ども子育て支援 複合施設ハルモニア

老朽化した千葉県教職員住宅跡地に、すてっぷ21大和田と児童発達支援センターを複合した新施設を2024年1月に開所。



9 市民の声反映し整備

勝田台駅南口エレベーター 2024年6月設置完了

京成電鉄と東葉高速鉄道の協力により完成しました。エスカレーターも上下2基に更新！



8 市内の移動を便利に

296号渋滞改善目指す 都市計画道路3・4・1号線

2024年3月に新木戸上高野原線(西八千代工区)が開通しました。



15 魅力アップ!やちよ

農業の活性化へ 市独自の施策を開始

2024年度から園芸作物産地化推進モデル事業を立ち上げ、新たな農作物の栽培や加工品開発、イメージ向上の取組みを支援



16 市民の声反映し実施

パリ五輪メダリスト誕生に市民歓喜！パブリックビューイング&祝賀パレード開催

八千代市出身の安楽宙斗選手と角田夏実選手を市民一丸で応援するため市民会館と緑が丘イオンに会場を設置。メダリスト誕生を祝い、2024年11月に祝賀パレード&市民栄誉賞の授与を行いました。



12 跡地の利活用

八千代台東第二小跡地 ドッグランが人気

2023年3月八千代台東ニマイル広場をオープン。防災フェスタほか地域活性化イベントの開催場所としても活用中です。



13 魅力アップ!やちよ

県立八千代広域公園 萱田側の整備

新川を含む広大な公園づくり。インクルーシブエリアや健康増進エリア、プレイパークエリアを県の事業で整備予定。



14 魅力アップ!やちよ

八千代台・大和田・勝田台駅周辺の活性化

「八千代市京成本線沿線まちづくりビジョン」を2023年10月策定。京成電鉄と協議しながら自治会や関係事業者などから意見を収集中です。

裏面に続く →

やちよの今を知ろう!

八千代市一番宣言の会 vol.7

ご意見・お問い合わせはこちら

八千代市一番宣言の会では、はっとり友則市長の公約の進捗状況や、市議会・市政報告に関する内容を定期的に取り上げて、市民の皆さんと情報を共有することで、八千代市を風通しの良い街にするお手伝いをしていきます。

八千代市一番宣言の会 事務所

〒276-0034 八千代市八千代台西2-4-18

「はっとり友則(八千代市長) Instagram」に注目集まる!

取り組みの進捗状況や日々の活動について、X(旧Twitter)やFacebookに加えInstagramでも情報発信を続けている服部市長。「行事の様子などもタイムリーに写真で見られる」と注目されています。



☎ 047-485-1400

FAX 047-485-1443



バックナンバーはこちら

市長2期目就任から4年。どんなことに取り組んでできましたか？

教えて！はっとり友則市長

ほかの取り組みもご覧になりたい方はブログへ→



17 魅力アップ!やちよ

新川周辺に賑わい創出 千葉うみさとラインプロジェクト

東京湾～印旛沼～を自然と暮らしが融合する遊び場へ！千葉市、佐倉市、民間団体等と2024年2月に連携協定を締結しました。

18 魅力アップ!やちよ

エリアの個性を伸ばす 未来の八千代まちづくり

2023年7月に新しい都市マスタープランを策定。多様化する市民ニーズや市内エリアごとで異なる特徴に合った方針のもと、まちづくりを進めます。

19 魅力アップ!やちよ

西八千代地区に新しい近隣公園を整備

発展する西八千代地区で新たに南部近隣公園を整備します。地域の原風景でもある石亀池を中心に、水辺・樹林など自然を活かし環境保護に配慮。世代、年代を問わず楽しく過ごせる公園として、本市初のインクルーシブに対応した遊具、広場、北側斜面を使った大型遊具を設置します。2026年にオープン予定です。



20 市民の声反映し実施

物価高騰対策として水道基本料金を免除！

物価高騰から市民・事業者の生活を守るために、国の交付金制度を活用し、水道料金の基本料金を合計8か月分免除しました。これは、一般的な家庭（口径20mm）で約11,000円の軽減に相当します。水道普及率は99%を超えていることから市民・事業者にあまねく支援を届けられました。また、水道料金請求時に減免することで、申請漏れを防ぐとともに迅速&タイムリーに行うことができました。



21 市民の声反映し実施

各種公共料金の キャッシュレス決済導入

自宅で市税や国民健康保険料など納付できる便利さが評判です。また、公民館や駐輪場ほか多くの施設にキャッシュレス決済を導入しました。

22 交通不便地域の解消

小型バス&福祉タクシー 高齢者も移動便利に

市内の現状を把握するためアンケートや調査を実施し、2024年3月に地域公共交通計画を策定。北部エリアの補完的移動手段を検討中！

23 高齢者福祉

高齢者外出支援事業 対象者を見直し

2024年4月から要介護・要支援認定を受けた住民税非課税の方まで対象を見直し。免許返納サポートタクシー券との併用も可能です。

24 市民の声反映し対応

八千代医療センター 新規患者の受入れ再開

3科で休止していた新規患者の受入れを2024年9月血液内科、10月呼吸器内科で再開。病院との連携を深め、地域医療の安定的な提供に努めます。

25 市民の声反映し整備

高津支所を緑が丘支所として駅チカ移転！

2022年6月から緑が丘支所が駅近くに移転し業務を開始。高津団地には連絡所を設置し、利用しやすくなりました。

26 子育て支援充実

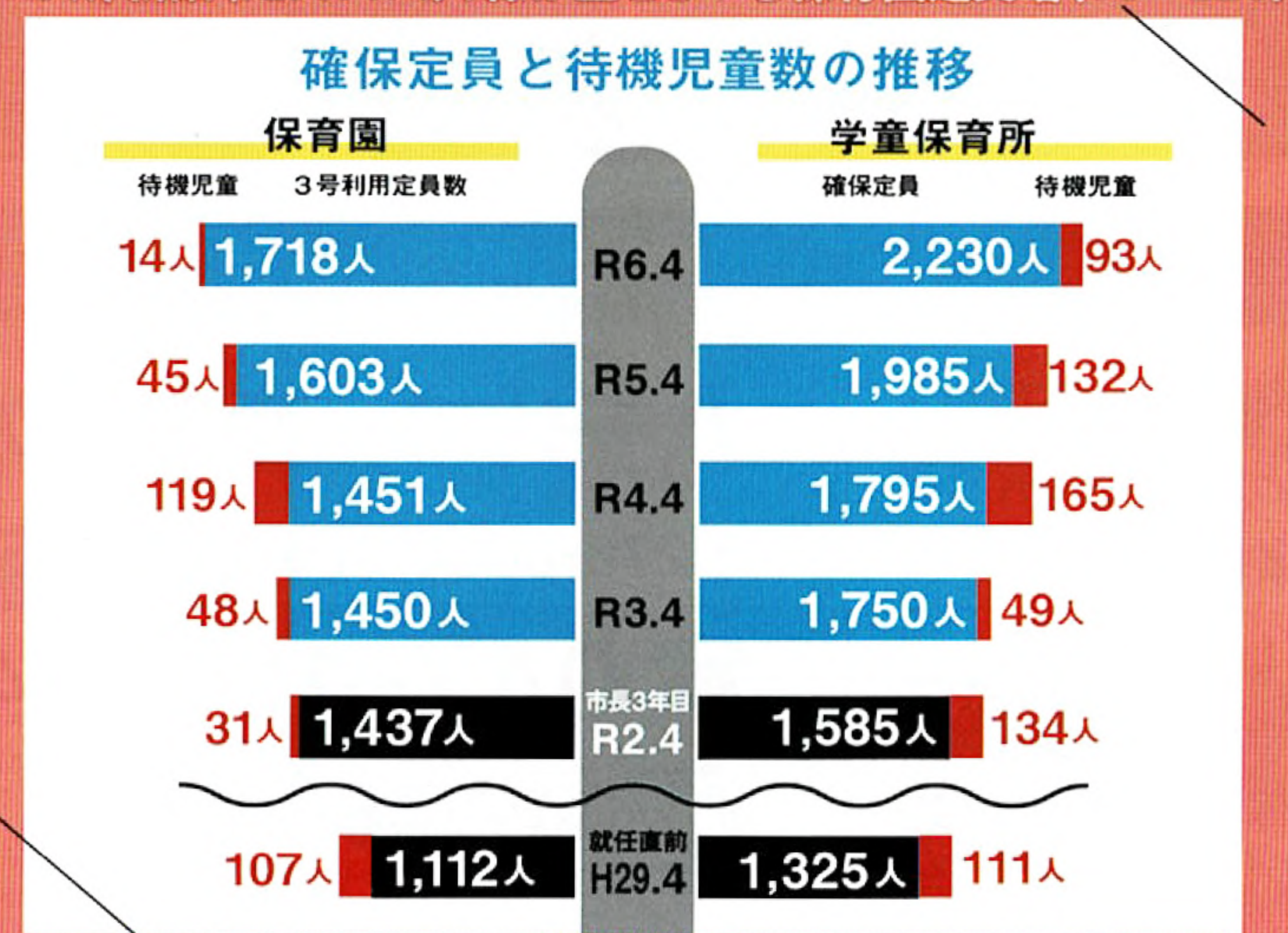
子ども医療費助成対象 高校生まで拡大！

従来は中学生まで対象の通院300円・調剤0円を2023年11月診療分から高校生等（18歳）へ拡大。

28 子育て支援充実

待機児童ゼロへ向けた取り組み推進中！

2024年4月は新木戸小学童施設（定員200人）、小規模保育事業所4か所新設（定員76人）、緑が丘こひつじ保育園定員増（60→110）



27 子育て支援充実

送迎保育ステーション 2024年4月運用始まる

早朝にお子様を預かり幼稚園等へ送迎。19時のお迎えまで安心して過ごせる新たな支援体制を整備しました。

平素より市政運営へのご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。市民の皆様そして市職員一同と共に歩み、さまざまな課題に取り組んでまいりました。忙しくも充実した日々を過ごす中、気がつけば市長2期目の任期も残り数か月。今期全体を振り返り、これまで取り組んできたことについてご報告させていただきます。

私、はっとり友則は、市長就任以来一貫して「子どもが第一の市政」を掲げ、子育て支援や教育の充実を軸に市政運営にあたってきました。同時に、コロナ禍や物価高騰といった喫緊の課題をはじめ、市民プールの跡地問題や人口増加に伴う小学校不足など、先送り

することのできない課題においても解決に向けて着実に取り組んでまいりました。八千代市の人口のピークは就任当初の予測を上回り、令和7年から令和11年まで延びています。今なお人口増加が続く、安定した税収確保が維持できているのも、市政運営の成果であると自負しております。

今後も、八千代市が「住みたい、住み続けたい」と思ってもらえるまちであり続けるために、市民の皆様の声にしつかりと耳を傾け、市政運営に全身全霊を尽くしてまいります。



29 学校の生活環境整備

西八千代地区に新設小学校を整備

西八千代地区の人口増加に伴う小学校不足を解消するため2026年4月開校を目指し新たに建設中です。現在、同エリアの中学校不足についても解決に向けて調整しています。



30 子育て支援充実

東葉高速の通学定期割引率引き上げへ

・国へ要望書提出（2023年3月）
・知事と意見交換・要望（2024年8月）
・東葉高速取締役会において実現へ向けた調整・働きかけを粘り強く重ねております。

31 学校の生活環境整備

小中学校の特別教室・中学体育館の空調整備

近年の猛暑対策のため、すべての特別教室へのエアコン設置を2024年度中に実施。加えて中学校の体育館にも2026年度稼働を目指し空調整備を進めます。